

京都薬科大学 Webキャンパス交流会

2022年3月6日（日）9:00～16:40

- 大学って、薬学部って、どんなところ？ → 大学の学びを一足先に知ろう！
- 自分が気になるプログラムをライブで視聴。質問もチャット形式で気軽にできます。
- 先生や先輩の話を聞いて、将来の進路選択に役立ててみよう！

【参加申込方法】

申し込み期間：2月21日（月）～3月3日（木）

以下のURLもしくは右にありますQRコードからお申込みください。

URL：https://www.kyoto-phu.ac.jp/exam_information/events/web_campus_mg/

《お問い合わせ先》京都薬科大学 入試課

☎(075)595-4678 ✉kpu-koho@mb.kyoto-phu.ac.jp



社会を動かす薬学へ。



京都薬科大学

プログラム紹介

学長メッセージ

～薬学の未来について～



京都薬科大学長
後藤直正

薬学部について

薬学で何を学ぶのか

薬学では、幅広い専門知識と医療人としての心を学びます。また、医療は日々進歩しているため、常に最新の知識と技術を取り入れる探究心も求められます。薬学での学びについて大学生の生の声をお届けします。



代謝分析学分野
木村寛之

薬学研究について

化学や生物の光で病気を診る新しい方法を創る

電気化学発光や生物(オワンクラゲ)発光を用いて、病気の原因物質を早期に検出できる方法の開発にチャレンジしています。その取り組みを、大学院生と一緒に紹介します。

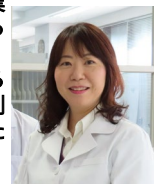


薬品分析学分野
武上茂彦

将来について

薬剤師の今、そして未来へ

病院・薬局薬剤師の業務内容や役割など知っていただき、今後ICT化が進む中でこれから求められる未来の薬剤師像についてお話したいと思います。



臨床薬学教育研究センター
松村千佳子

5年次に行う実務実習について

薬学部で勉強する内容が現場でどのように活用されているかを学ぶために病院・薬局で実習を行います。その概要と京都薬科大学でのサポート体制、実際に実習を終えた学生の体験談を紹介いたします。



細胞生物学分野
関根 勇一

細胞分裂の研究から抗がん剤の種を探索する

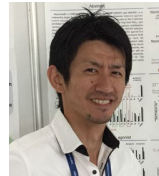
細胞分裂に関わるタンパク質は抗がん剤の標的になる可能性を持ちます。『基礎研究』から臨床応用への展開を目指しています。当分野大学院生からも研究について紹介します。



生化学分野
中山 祐治

可能性だらけの将来像

薬学部出身者が社会のどのような領域で活躍しているのかを知ってもらうことで、多様な未来が待っていることを感じてもらいたいと思っています。



衛生化学分野
高山 健太郎

海外短期留学プログラム

2, 3年次生でのフライブルク大学(ドイツ)やMCPHS大学(アメリカ)への短期留学、5年次生でのドイツ薬局研修について、プログラムの特徴と学生の体験談を交えて紹介します。



国際交流センター
武上 茂彦

遺伝子改変動物を作出して病気の薬物療法を見出す

遺伝子改変マウスを用いれば、発想一つで、肝がんとなる脂肪肝炎も、ダウン症でも、症状軽減を目指した薬物療法の提案につながる研究を行えます。この発想や成果を大学院生と共に紹介します。



病態生化学分野
秋葉 聡

学生企画

～京薬生への道のり～

受験時期の勉強法について紹介します！
京都薬科大学に入るために
・どんな勉強をしたの？
・どんな参考書使ったの？
という皆さんの疑問に京薬生がお答えします。たくさんの質問待ってます！



岩本 柚葉



中澤 駿介



段上 時子